



## 令和2年度ふるさと納税 寄附金額 2億253万円

### ふるさと納税とは

自治体への寄附制度です。寄附先を自由に選べるため、応援したい自治体に寄附することで地域の発展に貢献することができます。

また、①寄附をすると、翌年度の税金が軽減される。②自治体から寄附に対してお礼の品（返礼品）を貰うこともできる。という特徴もあります（返礼品贈呈の対象は、市外に住所登録がある方のみ）。

### 昨年度実績

2億253万2千円

昨年度の寄附件数は9814件（前年度比114%）。寄附金額は2億253万2千円（前年度比99%）、新型コロナウイルスの影響で、自宅にいながら楽しめる返礼品の需要が多くなりました。「干物」「金目鯛」「伊勢海老」といったものが人気を集めました。今年度も昨年度同様、自宅で楽しめる返礼品が人気を集めています。

引き続き、ふるさと納税を通じて、市の魅力を伝えるため、返礼品の見直しや種類の充実を図り、たくさんの人から下田を愛し、応援していただけるよう取り組みます。

### 寄附使途先

ふるさと納税の寄附金は使い方を指定することができます。

### 奨学振興



### 環境保全・上水道水源地域振興



### 社会福祉



### 子育て支援



### 防災対策



### 教育振興



### 景観まちづくり



### 海を活用した地域振興



### 令和2年度 寄附金活用事業

ふるさと納税の寄附金はまちづくりのために広く活用をされています。令和2年度に寄附金を使った事業についてご紹介します。

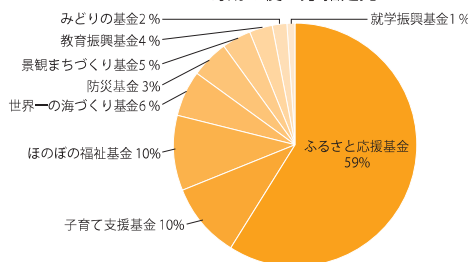
### 企業誘致推進事業

市内関連企業、団体と連携したワーケーションの推進を始め、市外企業の誘致推進のために使用しました。

### その他活用事業

国際交流推進事業  
市町対抗駅伝大会  
下田市選手派遣団派遣業務 など

### 寄附の使い方 指定先



### 返礼品 募集

返礼品取扱事業者と返礼品の募集のため、7月16日に「ふるさと納税返礼品取扱事業者説明会」を実施し、ふるさと納税制度の概要や、返礼品のプロモーションの方法について学んでいただきました。



「ふるさと納税返礼品取扱事業者説明会」の様子

市では、ふるさと納税を通じて市の魅力を発信するため、返礼品を提供していただける事業者様を募集しています。事業者様にとって新たな販路の1つとして活用することができると思います。

ご興味のある事業者様は左記QRコードをご確認いただき、問合せ先にご連絡ください。



問合せ先

企画課政策推進係 ☎22212

空き家バンク制度や、移住・就業支援といった移住・交流居住を推進するために使用しました。

### 移住・交流居住推進事業

津波避難ビルとは、津波が発生し、避難に時間的余裕がない場合における緊急避難場所です。その施設整備について、費用の一部を助成しました。

### 津波避難ビル整備費補助金

少子化対策の一環として、不妊治療を受けたご夫婦に対し、治療に要する費用の一部を助成しました。

### 不妊治療助成金

お母さんの心身の健康をサポートするため、妊婦健診業務を行いました。

### 妊婦健診業務委託

### 地域生活環境整備事業費補助金

公園のフェンス修繕、街灯のLED化といった、市内各地域の生活環境整備について、地域団体が行う事業に対し、費用の一部を助成しました。

都道府県別寄付件数

1位	東京都	3,228件
2位	神奈川県	1,225件
3位	愛知県	662件
4位	埼玉県	659件
5位	大阪府	636件

色	件数
赤	600以上
オレンジ	151～600
黄	75～150
緑	15～75
白	14以下

